指定管理施設の管理運営状況にかかる評価表

【 令和6年度分 】

施設名	佐田老人福祉センター「潮の井荘」	施設所管課	高齢者福祉課	
指定管理者	東須佐地区連絡協議会	指定管理	令和3年04月01日	から
相比自连有	朱須性地区建裕励議去 	期間	令和8年03月31日	まで

1. 総合評価

【優れていると評価した点】

市や設備保守業者と連携を取りながら、良好な施設の維持管理をしている。利用者や地域住民に対して誠実な対応をして交流を深め、施設の評価を高めている。高齢者をはじめとする地域住民の健康増進、福祉活動の拠点となるよう地域に密着した取組を実施した。

【改善すべき点】

施設老朽化が進んでおり、令和8年度耐震化工事にあわせてリフレッシュ工事を行う。

【優れていると評価した点】

来館者に気持ちよく、楽しく使用していただけるよう、日々の清掃の徹底や館内の掲示物に工夫をしている。

定管理

者

指

【改善すべき点】

施設の利用促進についての対策を考える必要がある。

2. 施設利用について

季節毎に薬湯を用意する等のサービスをはじめ、利用者の立場に立った接遇を心掛けており、地域住民が安心して利用できるように対応している姿勢が評価できる。

(1) 収支状況の推移(自主事業を含む)

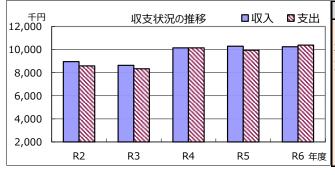
,					* * * * * * * * * * * * * * * * * * * *		
	項目	R2	R3	R4	R5	R6	
施	収入	8,962	8,636	10,145	10,290	10,241	
几	3.5 地宁等無料	7 607	7 571	g 724	8 657	9 601	

施	収入		8,962	8,636	10,145	10,290	10,241
設		うち指定管理料	7,697	7,571	8,724	8,657	8,691
の		うち利用料	637	444	753	907	846
収		その他	628	621	668	726	704
支	支出		8,589	8,341	10,145	9,945	10,387
	差引		373	295	0	345	△ 146

<上記以外の市の収入、支出> (単位:千円)

	- DO-2001 - 2011 - 2010 - 40 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20				`	1 1-2 : 1 : 37
市	項目	R2	R3	R4	R5	R6
の	収入(使用料)	6	6	6	6	6
収	支出	1,535	1,142	476	6,327	2,424
支	うち修繕費	1,407	1,139	473	2,036	2,420

※大規模修繕を除く



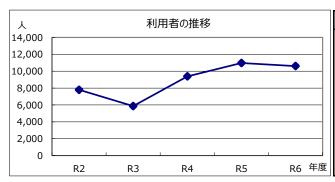
収入増・コスト削減に関する取組 ・施設の環境整備など可能な限り職員で対応したり、 地元ボランティアの協力により、外部委託経費を抑え、 コスト削減に努めた。

(単位:千円)

(2) 利用者の推移

(単位:人)

利	R2	R3	R4	R5	R6
用者	7,795	5,865	9,382	10,971	10,610



利用者の増に向けた取組・利用の動向

- ・令和3年度は、新型コロナウイルス感染症及び温水 ヒーター故障による温浴施設の休館(令和3年2月~ 令和3年9月)のため、利用者数が減少したが、令和 4年度は回復した。
- ・令和5年度は近隣の温浴施設が当施設だけになった影響等で利用者が増えた。

(3) 利用者アンケート

アンケートの実施状況

アンケートの実施に加えて、地縁団体の特性を活かして地元の利用者からの意見聴取を常時行っている。

回答数	職員の対応・マナー	-・説明、施設管	言理・サービス	主な意見(問題点)・対応(効果)
	①非常に良い	21 件	84.0 %	【意見】夜や盆、正月も営業してほしい。
	②良い	4 件	16.0 %	【対応】老人福祉センターの設置目的は、地域の高齢
25 件	③ふつう	件	0.0 %	者の健康増進や交流の場の提供であり、入浴時間の
	④悪い	件	0.0 %	延長等は検討していない。
	⑤非常に悪い	件	0.0 %	

(4) 住民サービス向上の取組・事例

窓口に意見箱を設置して利用者の声の把握に努めている。また、高齢者クラブや社会福祉協議会等と連携し、高齢者等の各種活動への参加を促している。

3. 自主事業について

高齢者を中心とした地域活動に積極的に施設を利用してもらい、親切・丁寧な対応で集客を図っている。地域の中総の重要な施設であり、その一員であると自覚し、積極的に地域と交流を図っている点が評価できる。

括

実 季節ごとに薬湯の提供、利用者へのお茶サービスを実施した。

施 例年行っている地域イベント(須佐神社やスサノオウォーク等)との連携した活動を実施した。

状

況

4. 施設の維持管理・安全対策について

・施設、設備が老朽化しており、修繕費がかさむ傾向にあるが、適切な保守点検を実施し安定した施設運営ができている。

・危機管理マニュアルを作成し、避難訓練を実施している。

5. 職員(従業員等)の接遇・研修について

接遇については、利用者からの評価がよく特段の問題はないが、更なるサービス向上のため、外部の講座や研修を積極的に受講する必要がある。